

がんばる石巻応援寄附

令和2年度実績報告



1. 令和2年度寄附受入実績

27,192件 357,365,754円

石巻市では、皆様からこれまでにいただいた寄附金は、「がんばる石巻応援基金」に積み立てています。令和2年度中にいただいた寄附金につきましては、令和3年度及び令和4年度事業に活用させていただきます。

2. 令和2年度寄附金の活用

令和2年度は、「がんばる石巻応援基金」から

○平成30年度にいただいた253,931,245円のうち 198,615,867円
○令和元年度にいただいた354,718,283円のうち 95,626,133円

を取り崩し、合計294,242,000円を下記事業へ活用しました。

	充当額	充当割合
市民協働の推進	25,143,075円	8.6%
教育の充実	48,190,000円	16.4%
産業振興	39,328,306円	13.3%
保健福祉の充実	25,671,240円	8.7%
環境保全や文化の振興	11,455,971円	3.9%
道路・住宅・公共交通の整備	144,453,408円	49.1%
計	294,242,000円	100.0%

令和2年度充当事業一覧

市民協働 の推進	1	市報・ホームページの作成、発行事業
	2	観光PR事業
	3	東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業
	4	スポーツ交流関係事業
教育の 充実	5	小学校図書整備事業
	6	中学校図書整備事業
	7	小中学校用社会科副読本作成
	8	子どもの未来づくり事業
	9	子ども読書活動推進事業
	10	小中学校体育文化活動補助金
産業 振興	11	ニホンジカ生息数・動態調査及び鹿除去作業
	12	いしのまき和牛ブランド化対策助成金
	13	密漁対策補助金
	14	食品輸出振興協議会負担金
	15	創業機運醸成事業
	16	創業支援補助金
	17	地方創生RPGアプリによる地域賑わい創出事業
	18	伝統工芸品振興事業費補助金
	19	マンガバスラッピング事業
	20	インバウンド向け無料無線通信環境整備事業・RPA事業
保健福祉 の充実	21	奨学金返還支援事業費助成金
	22	小学校入学祝金支給事業
	23	妊娠・出産祝い品贈呈事業
環境保全や 文化の 振興	24	花いっぱい運動
	25	自然環境確認調査
	26	生物多様性地域戦略策定支援業務委託料
	27	フィールドミュージアム運営協議会負担金
	28	青少年文化芸術鑑賞事業
	29	齋藤氏庭園保存活用計画業務委託料
公共 交通 の 整備	30	広域バス運行費補助金
	31	路線バス運行費補助金
	32	離島振興対策関係費

市民活動の推進

1 市報・ホームページの作成、発行事業

事業目的

行政情報等を広く市民へ周知し、市政に対して関心を持っていただくとともに、市政への理解と協力が得られることを目指す。

実績

令和2年5月1日号から令和3年4月1日号まで、「市報いしのまき」を毎月各63,000部発行した。
ホームページ掲載情報の更新を随時行い、FMラジオ放送では1日3回毎日10分間行政情報の発信を行った。

成果

市民の皆様に対し、行政情報を広くお知らせすることができた。

2 観光PR事業

事業目的

市内における観光施設、宿泊施設、飲食施設、歴史・寺社仏閣、その他レジャー施設、来石者が楽しめる施設、イベント等を本市への来訪者及び市外へ情報発信を行うことにより本市への誘客推進を図る。

実績

来訪者への観光情報の提供や案内、無料Wi-Fi通信サービスの提供及び外国語案内対応を行った。

利用者数：1,322人 外国人利用者数：9人 資料提供者数：789人

成果

観光PRを通じて本市の知名度を向上させることは本市の産業振興にもつながるため今後も積極的に実施し、地域産業の活性化を推進する。

市民活動の推進

3 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

事業目的

復興ありがとうホストタウン事業をはじめとした各種事業を実施することで、東京2020大会の機運醸成を図る。

実績

成果

ホストタウン事業における通訳業務

事前合宿等に関する調整や在日チュニジア共和国大使館特命全権大使等が追悼式に出席した際に通訳業務を行った。

追悼式典後に行われた協議内で、本市で事前合宿を実施したいこと及び東京2020大会後も末永く交流を続けていきたいことが伝えられた。

復興ありがとうホストタウン連絡協議会Instagram運用

復興ありがとうホストタウンの認知度向上を通じ、東京2020大会へ向けた機運醸成を図るとともに、東北地方への訪問意欲を喚起することを目的に、情報発信を行った。

毎月1回程度、チュニジア共和国に関連した内容や本市の魅力をPRする記事を掲載することで、情報発信できた。

あすチャレ！School教室

(和渕小学校 万石浦小学校 山下小学校 二俣小学校 桃生中学校)

児童・生徒に障がい者やパラスポーツへの新たな気づきや学びにつながることを目的に、根木慎志氏を講師とし、市内小中学校で実施した。

児童・生徒にパラスポーツを体験いただいたことで、共生社会に対する考え方が広まった。

巡回ティーボール教室への支援

市民の健康増進と野球振興を目的とした幼児向けのティーボールの体験教室を実施するに当たり、一部費用を負担した。

園児・小学生低学年にティーボールを体験いただいたことで、野球の楽しさを普及することができた。

市民活動の推進

3 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

事業実施風景

在日チュニジア共和国大使館特命全権大使等の追悼式典出席



あすチャレ！School 教室



市民活動の推進

4 スポーツ交流関係事業

事業目的

スポーツを通じた交流の場を想像し、スポーツ交流人口の増加を図るとともに、スポーツの楽しさや魅力を体感しながら、スポーツによる一体感の醸成及び健康増進を図る。

実績

本市の豊かな水辺空間を活かした親子カヌー体験教室を実施したほか、オリンピック等による陸上クリニックを実施した。

親子カヌー体験教室

水辺のスポーツの楽しさや魅力を体感していただくため、東京2020オリンピックカヌー競技の出場候補である永沼峻選手による親子カヌー体験教室を実施した。

陸上競技クリニック in石巻

日本のトップで活躍する選手を招聘し、普段見ることのできない技術や走りを肌で感じ、陸上競技の楽しさや魅力に触れることを目的とし、ミズノトラッククラブの和田麻希氏、野澤啓佑氏、中村太地氏及び金井大旺氏の4名によるクリニックを実施した。

成果

新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで実施し、各種スポーツ交流イベントに、多くの子どもたちや市民に参加いただき、スポーツを通じた交流の創出や健康増進が図られた。

親子カヌー体験教室参加人数：45名

陸上競技クリニックin石巻参加人数：44名

市民活動の推進

4 スポーツ交流関係事業

事業実施風景

親子カヌー体験教室



陸上競技クリニックin石巻



教育の充実

5 小学校図書整備事業

事業目的

全国的な傾向である小中学校の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図る。

実績

小学校の図書整備
令和2年度図書購入（寄附含む）：18,436冊

成果

学校図書館図書標準の達成率は小学校全体で126.05%となり、学習効果の向上が図られ、児童が言葉を学び、感性・表現力・創造力等生きる力が育成された。

事業実施風景

渡波小学校



桃生小学校



教育の充実

6 中学校図書整備事業

事業目的

全国的な傾向である小中学校の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図る。

実績

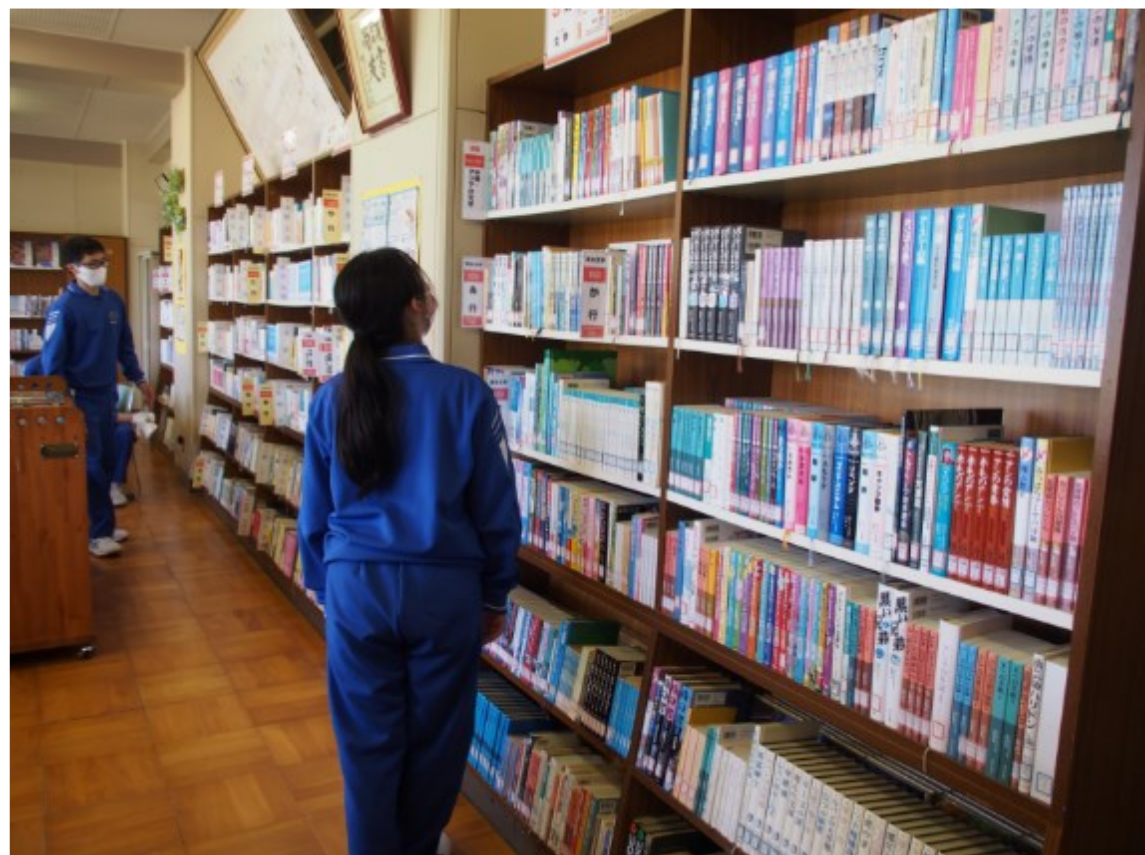
中学校の図書整備
令和2年度図書購入（寄附含む）：10,007冊

成果

学校図書館図書標準の達成率は中学校全体で117.29%となり、学習効果の向上が図られ、生徒が言葉を学び、感性・表現力・創造力等生きる力が育成された。

事業実施風景

稲井中学校



教育の充実

7 小中学校用社会科副読本作成

事業目的

社会科学習の地域教材となる副読本を作成し、自分たちの住んでいる地域社会や地域の歴史・文化に対する関心を高め、理解を深めるとともに、地域を愛する心情を育てる。

実績

社会科の地域学習の教材となる副読本を作成し、小学3年生、中学1年生に配布した。

小学校版「わたしたちの石巻」では、自分たちの住んでいる石巻市の社会生活を総合的に学べるように編集した。中学校版の「石巻市の歴史」は物や文化的遺産を取り上げ、時代と石巻市の歴史との関連に関して学べるように編集した。

小学校用：1,300冊

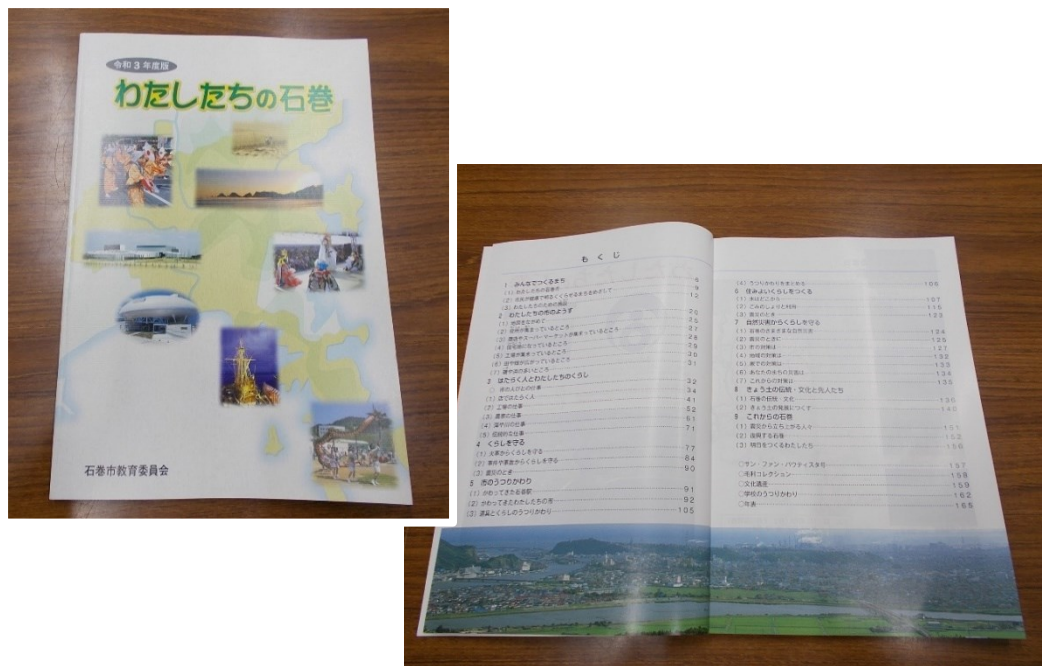
中学校用：1,350冊

成果

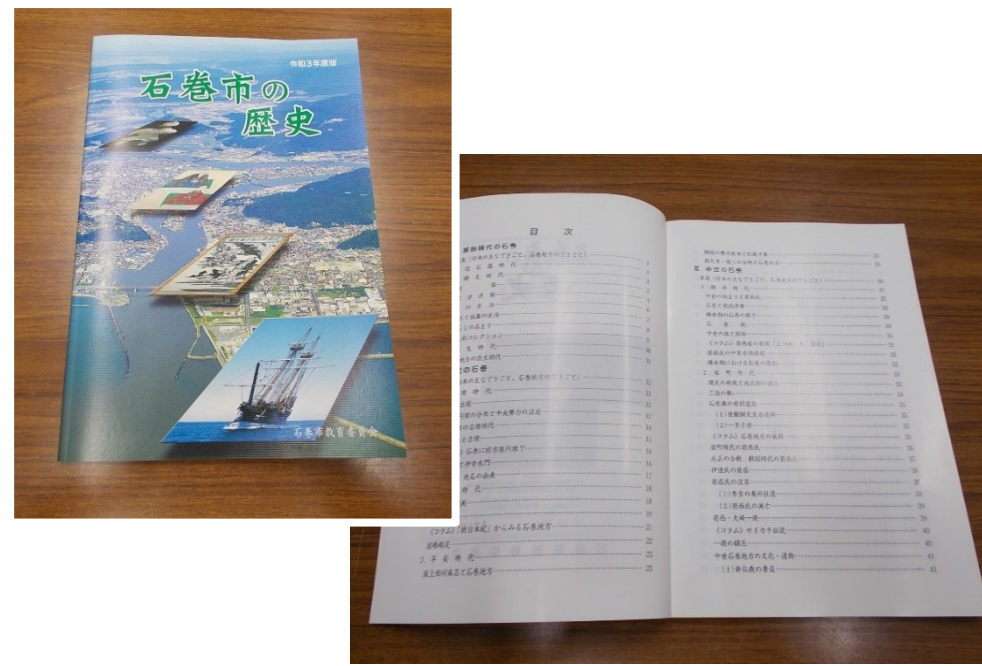
社会科副読本を活用したことにより、児童生徒が石巻市の地域社会的事象について意欲的に学ぶことができるようになった。また、地域社会の一員としての自覚や地域に対する誇りと愛情を深めるような授業づくりを進めることにもつながった。

事業実施風景

わたしたちの石巻（小学校）



石巻の歴史（中学校）



教育の充実

8 子どもの未来づくり事業

事業目的

石巻市の小中学校の実情や課題を踏まえながら、石巻市立小・中学校長会と連携し、児童生徒の学力の向上と定着を図るための具体的な方策を提示し、未来を生きる力の育成を図る。

実績

- ① 石巻市子どもの未来づくり推進委員会の取組
 - ・「学校自慢新聞」の作成依頼と新聞を基にした各校インタビューの内容を石巻市webページに掲載した。
 - ・「子どもの未来づくり実践報告会」を実施し、市の教科等指導員と石巻北部地区、雄勝河北地区が実践発表をした。
 - ・子どもの未来づくり推進地区、及び実践校の取組状況や成果等を「事業報告書・実践事例集」にまとめ、活用を図った。
 - ・家庭学習の進め方についてリーフレットを作成し、家庭学習充実のため保護者に働きかけた。
 - ・これまで未来づくり事業に関わった方々に、石巻市の子供たちへ応援メッセージをいただき、DVDに収録して配布した。
- ② 子どもの未来づくり推進地区の取組
 - ・学力向上を図るため、小・中学校が連携して、家庭への働きかけや家庭学習習慣化への実践研究に取り組んだ。
- ③ 学力向上のための学習指導の改善を図る推進モデル校を会場に、各校代表者1名が参加する研修会を6回実施した。

成果

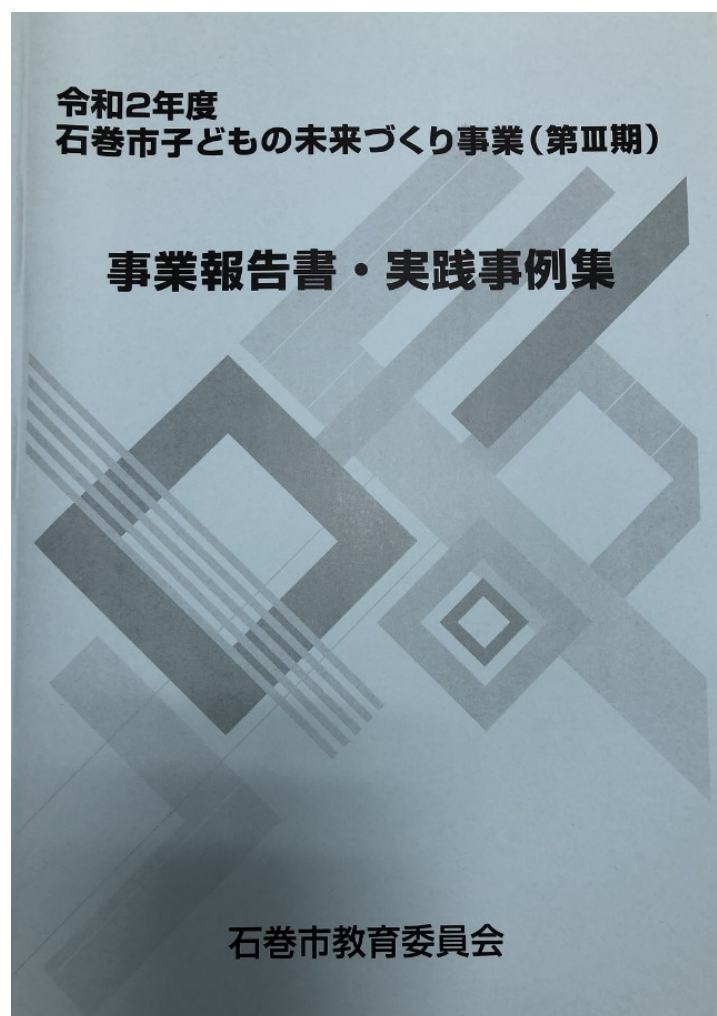
- ・「学校自慢新聞」では、児童生徒が日常の生活の中で感じた「ありがとう」の気持ちを互いに伝え合う取組や活動を通して協力し、励ましあう取組などにより、自分の良さや、友達の良さを認める内容が多かった。
- ・各推進地区において、授業研究会やさまざまな行事等を実施し、小・中連携、また地域と学校の連携が図られた。
- ・大学教授による研修会に、年間6回、各校から1名参加し、その内容を学校で伝講することで、すべての市内の小中学校で同じ方法で学習指導の改善に向けて取り組むことができ、浸透してきた。

教育の充実

8 子どもの未来づくり事業

事業実施風景

学校自慢新聞



事業報告書・実践事例集

教育の充実

9 子ども読書活動推進事業

事業目的

乳幼児期に読書の楽しさと出会うために、保健センター等で実施される乳幼児健診の際にブックスタート活動を実施し、乳幼児健診における読書活動の推進を図る。

実績

生後3～4か月の乳幼児に対し、ブックスタートパックを手渡ししながら、読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせを行い、親子での読み聞かせ体験を行う。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、保健師から、ブックスタートパックの配布のみを行い、約800人に配布した。

また、読み聞かせボランティアに対する研修を実施し、ボランティアのスキルアップを図ることとしていたが、感染症防止対策として実施しなかった。

成果

ブックスタートパックを受け取ったことを契機として読み聞かせを始めた親御さんからは、読み聞かせをすると子どもが大喜びをするというお話をいただいた。

事業実施風景



ブックスタートパック

- 絵本2冊
- ブックスタートの説明資料
- アドバイス集
- 布製バッグ

教育の充実

10 小中学校体育文化活動補助金

事業目的

石巻市の小中学校の児童生徒の体位向上及び情操教育の推進に資するとともに、大会に参加する児童生徒の保護者等の経済的負担軽減を図るため、教育活動の一環として児童生徒を諸大会等に派遣することに要する費用に対して、予算の範囲内において石巻市立小中学校体育及び文化活動補助金を交付する。

実績

文化活動補助件数としては、3校に対し6件の補助金を交付し、県大会以上へ出場（体育大会）した学校数13校に対し、18件の補助金を交付したことで、保護者の負担を軽減し、体育及び文化活動の充実に寄与できた。

成果

該当する事業内容に対して、補助率75%の補助金を交付しているため、保護者の負担を軽減することができた。

産業振興

1 1 ニホンジカ生息数・動態調査及び鹿除去作業

事業目的

ニホンジカ対策事業の効果を知るため、調査によりニホンジカの生息数の把握を行うものである。
また、ニホンジカの捕獲業務をより効率的に実施するため、ニホンジカの動態調査を行うものである。

実績

本業務は、暗視カメラやGPS発信機を用いてニホンジカの生息数及び動態を調査するとともに、DNA調査により生息域の確認や切歯から年齢を知ることで、捕獲業務の効果が出ているか調査する業務である。

令和2年度
実施調査

- ・ 牡鹿半島の針浜、谷川、牧ノ崎、黒崎の4カ所の他4箇所の合計8箇所に暗視カメラ各160台を20日から25日間設置し調査を行った。
- ・ 牡鹿半島内外で捕獲されたニホンジカのミトコンドリアDNAの解析を行った。
- ・ 牡鹿半島内外で捕獲されたニホンジカの切歯を採取しシカの年齢査定及び歯の摩滅度の測定を行った。

成果

牡鹿半島の生息密度は21.15頭/Km²で前年度の30.56頭/Km²より大幅に減少した。また、牡鹿半島の推定生息数は前年度に比べて約940頭減少したと推測される。

要因としては、昨年度に女川付近の土地の嵩上げ工事が終了し、牡鹿半島と内陸を遮蔽していた柵が撤去されたことにより、シカが自由に往来可能となったために豊富な餌を求めて内陸部へ大移動したと考えられる。よって、現在の北上川南岸の生息数は倍増し、4,400頭と計算され、2年前と比べると約2,000頭増加したことになる。

また、市内で捕獲されたシカの平均年齢も減少しており、狩猟圧の効果が表れていると推測される。

○鹿の行動範囲（半径）

入釜谷300m 牧ノ崎200m 十八成浜100～300m

鹿除去作業

くくり罟や網に絡まった鹿の除去（駆除）を行う。
令和2年度実績：1,751頭

産業振興

1 2 いしのまき和牛ブランド化対策助成金

事業目的

石巻市産の宮城県基幹種雄牛を活用した石巻地域の和牛ブランド化と、優良な和牛生産地としての地位を維持するため、保留対象牛導入者に対して経費の一部を助成する。

実績

- 石巻市産の宮城県基幹種雄牛（助成額…1頭当たり80,000円以内）
繁殖牛：1頭 肥育牛：14頭 助成金額：1,200,000円
 - その他の宮城県基幹種雄牛（助成額…1頭当たり50,000円以内）
繁殖牛：12頭 肥育牛：32頭 助成金額：2,200,000円
- 助成金額計：3,400,000円

成果

子牛生産現場における生産意欲の高揚を促すことに寄与した。

1 3 密漁対策補助金

事業目的

アワビ・ウニ等の密漁を防止し沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定を図る事を目的とする。

実績

密漁防止を目的に、宮城県漁業協同組合及び牡鹿漁業共同組合で組織する宮城県中部東海区密漁対策委員会に対し、監視船運航や陸上監視等の共同監視事業にかかる経費を一部助成するもの。

令和2年度

延べ監視日数 969日
(監視船628日、監視所341日)

延べ監視時間 5,433時間
(監視船1,969時間、監視所3,464時間)

成果

監視活動を実施し不審船を追尾するなど、密漁行為を未然に防止した。

産業振興

1 4 食品輸出振興協議会負担金

事業目的

主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路開拓を通して、一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図る。

実績

新型コロナウイルス感染症が拡大し、活動が制約される中ではあったが、共同輸出体制の強化及び輸出拡大に向けた取組を実施した。

成果

共同輸出に向けた体制強化

幹事会・事業者会議の開催、事業者ヒアリングの実施、輸出可能商品の拡充、相談体制の確立、講習会の開催



- ・事業者会議を開催したことで、事業者間の連携に繋がったほか、事業者の意見を事業へ反映することが出来た。
- ・初見で必要な情報（単価、ロット数、温度帯等）が把握できる商品リストを作成したことで、営業の効率化が図られた。
- ・輸出実務に係る相談体制を整え、輸出情報の提供、事業者への訪・相談を随時行ったことで、事業の円滑化が図られた。

輸出拡大に向けた取組

輸出補助の強化、バイヤーへの営業活動、オンライン商談会への参加、輸出販路拡大方針の検討

- ・混載輸送費の一部補助を新規に創設したことにより、協議会事業者同士による混載輸出が促進された。
- ・これまでコンタクトのあったバイヤーへの営業やオンライン商談会への参加等により、トライアル出荷や成約につながった。

産業振興

15 創業機運醸成事業

事業目的

創業無関心者等に対して創業に関する動機づけを行うため、事業を営んでいない個人（学生を含む）を対象に、自ら事業を興すことを選択肢に出来るよう、起業に必要な事業計画、資金計画、資金調達、ビジネスモデル構築等の解説や演習による、「創業を知り」、「起業を学び」、「体験できる」実践講座を開催し、創業に関する理解と関心及び機運を高める取組を行う。

実績

起業家教育として、石巻地域の高等学校を訪問し、創業機運醸成事業の紹介及び起業家教育等の取組状況の聞き取りを行い、指導者（教員）向けの勉強会の企画、授業で取り組んでいる起業家教育へのスポット的な支援等を行った。

○創業に関する基礎知識を学ぶ創業機運醸成セミナー実績

名称	参加人数	開催回数
石巻商業高等学校	37名/回	2回
石巻水産高等学校	29名/回	1回

また、インターネットビジネスに興味を持たれている方々を対象にインターネットビジネスセミナー（入門編）を開催した。

参加人数：5人

成果

高等学校訪問において各校の起業家教育の取組状況や課題などを把握し、助言や改善提案することにより、各校担当教諭の創業に対する理解と本事業を今後に繋げるための信頼関係を構築することができた。

また、インターネットビジネスセミナー（入門編）のアンケート調査では、インターネットビジネスについて参考になったと回答した者の割合が100%であり、中級編、上級編の開催を望む声もあったことからニーズに応じた効果的なセミナーを実施できたと思われる。

産業振興

1 5 創業機運醸成事業

事業実施風景

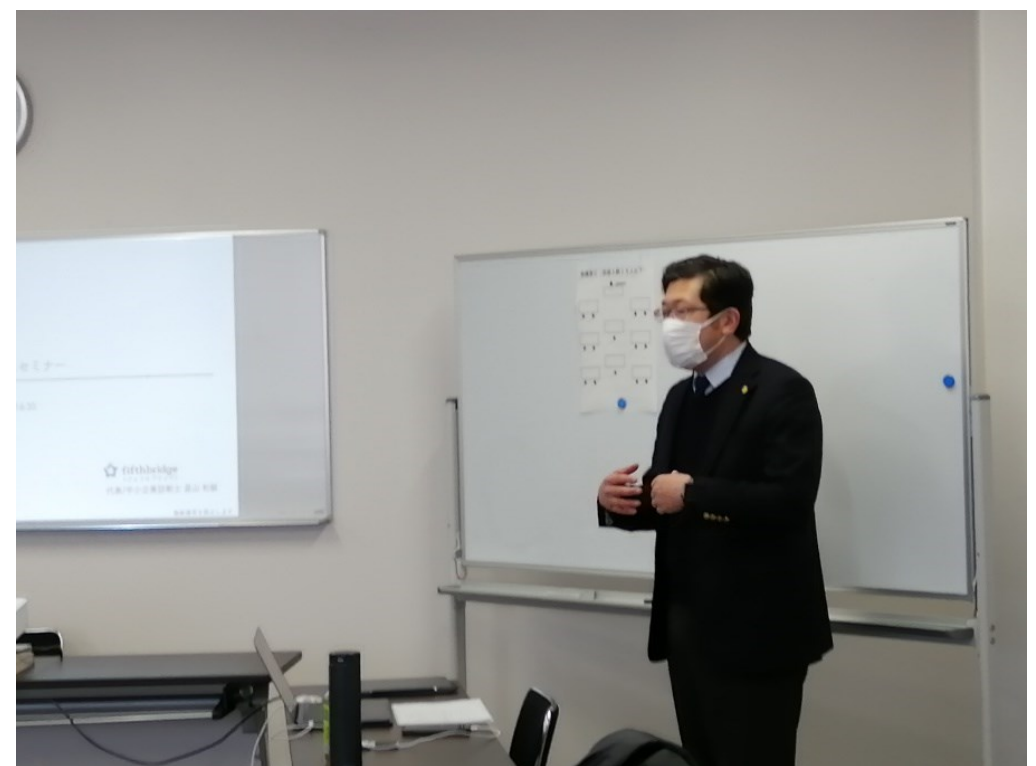
創業機運醸成セミナー
(石巻商業高等学校)



創業機運醸成セミナー
(宮城県水産高等学校)



インターネットビジネスセミナー (初級編)



産業振興

16 創業支援補助金

事業目的

地域における創業者の支援を行い、開業率の向上による本市産業の活性化及び雇用の確保を目的とし、本市において創業（第二創業を含む。）を行う事業者を支援するために交付するもの。

実績

地域の需要や雇用を支える事業を市内において興すものや市内において既に事業を営んでいる中小企業者又はNPO法人が、代表者の世代交代を機に業態転換や新分野進出に取り組む事業を対象とし、要件を満たした創業予定者及び事業継承者に補助金（最大200万円、補助率4分の3以内）を交付することで創業支援を図った。

令和2年度は16件の応募に対し、書類審査及びプレゼンテーション審査を経て13社が補助金の採択者となり、補助金の交付を行った。

成果

採択を受けた13社のうち、11社が実際に市内で創業を開始しており、産業の活性化や雇用の確保に繋げることができた。また、残りの3社についても創業準備中であり、令和3年度中に創業を開始する予定である。

産業振興

17 地方創生RPGアプリによる地域賑わい創出事業

事業目的

復興事業により創出されたかわまち交流拠点の賑わいを中心市街地や市内全体へ波及できていないことなどの地域課題を解決するため、本市を舞台にしたスマートフォン向けのアプリを制作し、国内外へ本市の魅力を発信することで観光客の増加など地域の賑わい創出へとつなげる。

実績

ユーザーがゲームの主人公として旅をしながら、本市の民話・産業・史跡・施設・食文化などに触れられるRPG（ロールプレイングゲーム）アプリを制作するもの。

また、アプリには市内観光施設等で使用できるクーポンの搭載やGPS通信スポットを設定し、地域経済の活性化を図る。

モンスターデザイン 及び魔法呪文の募集

アプリに登場するモンスターデザイン及び魔法呪文の一般公募は、全国各地からの応募があり、Twitter等においても大きな反響があった。

募集期間：令和2年11月9日～令和3年1月7日

応募総数：モンスターデザイン：348件

魔法呪文：129件

令和3年3月31日にアプリの配信をスタートしてからは、順調にダウンロード数を伸ばしており、ユーザーの満足度も高い状況にある。

ダウンロード数（App Store・Google Play）：9,677件

GPS押下数（市内18か所）：916回

成果

アプリを通して本市の魅力を広く発信できたことをはじめ、クーポンやGPSによる地域経済の活性化が図られた。

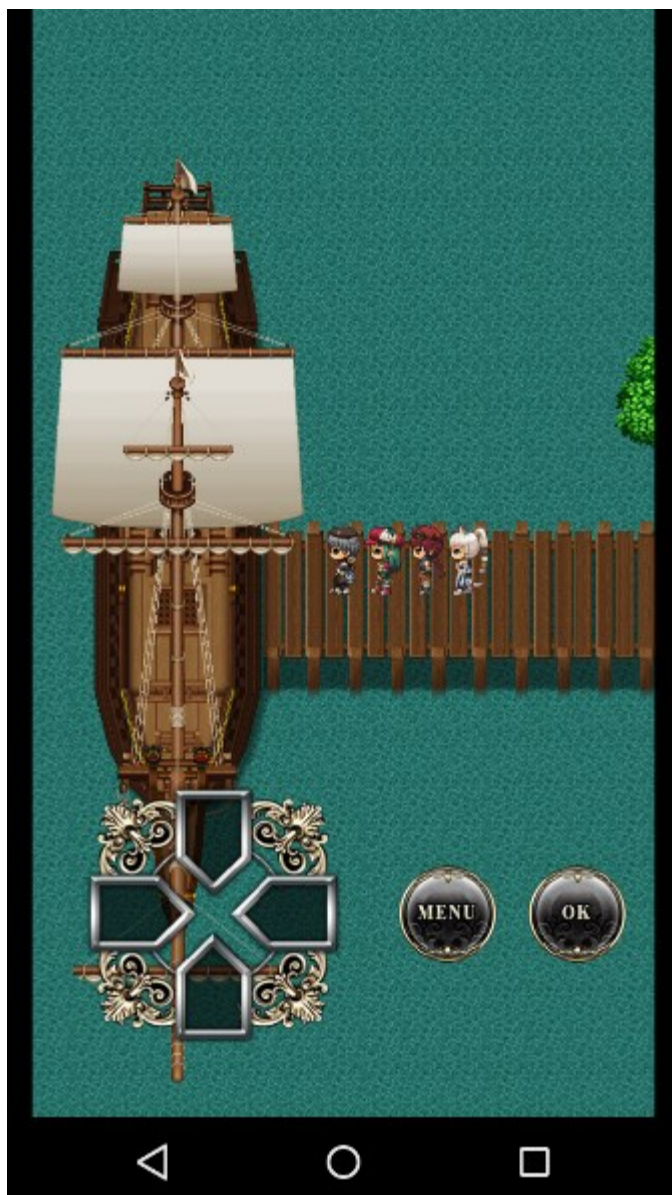
産業振興

17 地方創生RPGアプリによる地域賑わい創出事業

事業実施風景



ゲーム画面
(サン・ファン・バウティスタ号)



ゲーム画面 (戦闘中)



産業振興

18 伝統工芸品振興事業費補助金

事業目的

雄勝硯生産販売協同組合が取り組んでいる伝統的工芸品産業振興事業に対する補助金。

実績

同組合は、昭和56年度から雄勝硯継承、後継者育成・需要開拓等に取り組んでおり、産地及び生産者の体質強化を図るための事業を展開している。当補助金（事業）は、その活動を支援するもの。

令和2年度は、文房四宝まつり、鳴子漆器展、みやぎ地場産品開発流通研究会展示販売、東北・新潟の伝統工芸逸品展、とうほく伝統的工芸品フェア、全国伝統的工芸品展WAZAの他、各地域において開催される、需要開拓・販路拡大に関するイベント等へ参加。

実績額：1,500,000円

成果

さまざまなイベントを通して伝統的工芸品産業のPRを展開し、雄勝硯については、メディア関係からも問い合わせが増えつつある。今後は、後継者育成の面でも効果が出るような事業展開を行っていく必要がある。

産業振興

19 マンガバスラッピング事業

事業目的

仙台圏域へ向け、本市の観光情報発信と観光交流人口の拡大を目的とし、石巻～仙台間を運行する高速バス2台へ本市の観光素材とマンガを組み合わせたラッピングを施すもの。（シート耐用年数は約3年）。

実績

1号車

萬画館で企画展を開催した経緯がある「わたせ せいぞう」先生に描き下ろしデザインを依頼

乗降口側：元気いちばから萬画館方面を眺めた景色

車道側：田代島・マンガアイランドの景色



2号車

石ノ森作品キャラクターと本市の観光地を組み合わせるため石森プロへ描き下ろしデザインを依頼

乗降口側：マンガロード及びモニュメント

車道側：神割崎・大須崎灯台と石ノ森作品キャラクターのコラボ



ラッピング広告期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

ラッピング台数：2台

運行回数：1日4往復（1台2往復）

広告請負：ミヤコーバス 1,980,000円

成果

平成31年4月より新デザインにより、マンガバスの運行を行い、市内の周遊・滞在を促進するPRを仙台～石巻間にて発信した。

産業振興

20 インバウンド向け無料無線通信環境整備事業・RPA事業

事業目的

インバウンド向け無料無線通信環境整備事業については、訪日外国人観光客にWi-Fi環境に代わる無料の無線通信環境と観光に役立つ有益な情報を提供し満足度を高めるとともに、利用者の動向情報を収集・分析し、観光戦略に活用する。

RPA事業については、AIやRPAを積極的に活用し、庁内業務の効率化と職場環境の改善を推進する。

実績

インバウンド向け無料無線通信環境整備事業については、良好な通信環境の下で観光客目線からの魅力発信を促進するため、無料で利用できるSIMカードを配布し、観光に有益なサービスを提供するとともに利用者から得られる有益な情報を利活用し、顧客ニーズに沿った施策へと繋げることとしていたが、新型コロナウイルスの影響により実績はなかった。

RPA事業については、今年度よりAIやRPAを活用した実証運用を実施し効果測定を行った後、一定の効果が認められる業務への導入を促進する。

AI-OCR：国保税還付処理など13業務で実施

RPA：国保税還付情報登録業務など15業務で実施

成果

RPA事業については、令和3年度も実証運用を継続して実施。既に確定している4業務を含め、10業務程度の実証実験を目標。

保健福祉の充実

2 1 奨学金返還支援事業費助成金

事業目的

地域包括ケアの推進に必要な医療・福祉・介護の専門職の人材確保と定住促進

実績

市が認める資格を有し、市内居住及び市内事業所で就労する者が自ら貸与された奨学金を返還した場合に、最長3年間、当該返還金の一部を助成した。

令和2年度交付実績：102件 14,037,798円

成果

助成開始から3年後の定住率は平均で80.8%

2 2 小学校入学祝金支給事業

事業目的

少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担を軽減するため、第2子以降の子を監護する保護者等に対して小学校入学祝金を支給する。

実績

小学校に入学する第2子以降の子を持つ保護者等に対して、入学祝金3万円を支給した。

令和2年度支給実績：608名 18,240,000円

成果

第2子以降の子を監護する保護者等に対して小学校入学祝金を支給することにより、少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担の一助となった。

保健福祉の充実

23 妊娠・出産祝い品贈呈事業

事業目的

次代を担う子どもの妊娠・出産を祝うとともに、その子どもの健やかな成長を願い、祝品を贈呈することで、子育てにやさしいまちづくりを推進し、少子化対策の一助になることを目的とする。

実績

妊娠祝い品：マタニティマークキーホルダー

出産祝い品：市長のお祝いメッセージカードを添えた今治タオル製品のベビー用品

令和2年度贈呈実績：妊娠祝い品 695個
出産祝い品 730個

成果

妊婦が妊娠祝品を身につけることで、周囲からの理解が得られやすくなり安心して過ごすことができる。また、出産祝い品は新生児訪問時に手渡ししており、産婦から大変喜ばれている。

事業実施風景

妊娠祝い品



出産祝い品



環境保全・文化の振興

24 花いっぱい運動

事業目的

豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、清潔で健康なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。

実績

グリーン事業（花いっぱい運動の推進）

花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いのあるまちづくりを推進するために花苗を配付

成果

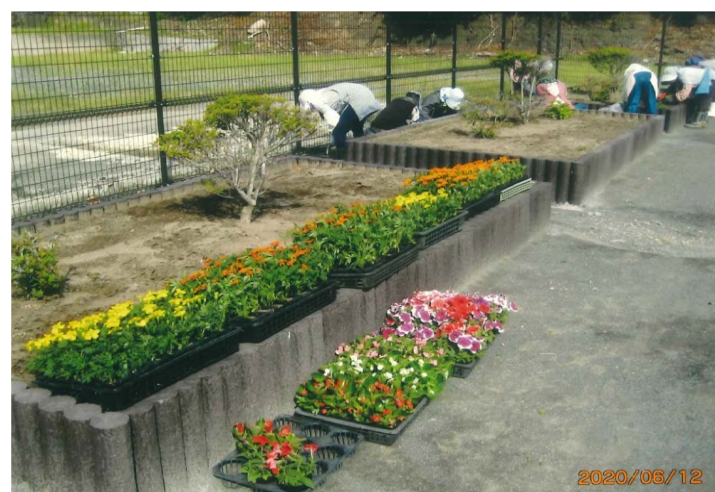
環境美化の促進については、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開している。令和2年度は73団体に苗28,305本を配布した。新型コロナウイルス感染症流行により、花いっぱい運動の実施を見送る団体があったことから、計画よりも少ない実施数となった。

事業実施風景



2020/06/15

▲松並町内会



2020/05/12

◀宮城県漁協
石巻地区女性部
小竹浜支部

▼向陽町若葉会
婦人部



2020/05/07

▶貞山一丁目
町内会



環境保全・文化の振興

25 自然環境確認調査

事業目的

石巻市環境基本計画の基本目標の一つである「多様な自然との共生」の実現のための施策の一つとして取組を実施しており、同計画の基本目標「環境市民の育成」やリーディング・プロジェクト「環境教育モデル形成事業」にもつなげていくことで、人と自然が健全に共生していくことを目的としている。

実績・成果

- ①平成9年度及び平成10年度の石巻市自然環境確認調査で実施した調査個所から、観察会など環境教育活動として利用できる地点を選定。
- ②選定した地点を、調査面積や同一エリア等を勘案し、5ブロックに編成し、そのうちの1ブロックの植生調査を実施。
- ③調査地点として選定した石巻市内の23の対象候補区域のうち、市街地エリアから以下5区域を選定し調査を実施した。

日和山 総合体育館前 旧北上川右岸 旧北上川左岸 トヤケ林山

履行期間：令和2年9月8日～令和3年3月12日

業務委託料：522,200円

26 生物多様性地域戦略策定支援業務委託料

事業目的

同戦略は、生物多様性基本法第13条に基づくものであり、国家戦略を基本とし、県の地域戦略や市の関連する各種計画と整合性を図り、生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するために策定することを目的としている。

実績・成果

同戦略策定に必要な各種資料を収集し、課題の分析及び施策の提案など、策定準備から成案となるまでの各種業務支援を令和元年度から2年度までの2か年で行う。

- ① 関連資料・データの収集、整理
- ② 計画策定の背景整理
- ③ 関係機関における部門別計画（関連する計画）情報の収集、整理
- ④ 本市における生物多様性の地域特性と課題の抽出、整理
- ⑤ 石巻市生物多様性地域戦略の基本理念及び基本目標等の立案
- ⑥ 環境審議会等の運営支援
- ⑦ 会議、打合せ協議記録の作成

（仮称）石巻市生物多様性地域戦略策定支援業務【R1～R2債務負担】

契約金額5,434,000円（令和元年度：2,173,600円 令和2年度：3,260,400円）

環境保全・文化の振興

27 フィールドミュージアム運営協議会負担金

事業目的

本会は、フィールドミュージアムエリア（翁倉山を中心とした、志津川湾、戸倉半島、北上川、柳津・津山地区及びその周辺地域）における自然体験活動を通して、エコツーリズム及び環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全及び地域の活性化に寄与することを目的とする。

実績

- ①自然体験プログラムの企画・実施に関すること。
- ②活動拠点となるビジターセンターの運営に関すること。
- ③フィールドミュージアムエリアの各種情報の収集・提供に関すること。
- ④その他、事業目的を達成するために必要な事項

自然体験プログラム開催回数及び参加者数：35回 444人

ビジターセンター施設利用者数：

南三陸・海のビジターセンター 8,859人

石巻・川のビジターセンター 7,619人

成果

新型コロナウイルス感染症の影響により、ビジターセンターの休館や自然体験プログラムの開催見送りなどにより、前年比と比較してプログラム参加者数及び施設利用者数が減少となった。

環境保全・文化の振興

28 青少年文化芸術鑑賞事業

事業目的

青少年に対して優れた生の芸術文化を身近に鑑賞する機会を提供することにより、青少年の豊かな人間形成を図るとともに、地域の芸術文化の振興を図ることを目的とする。

実績

青少年劇場 小公演

鑑賞者数が1公演100名程度を対象としたプログラム

揚琴（ヤンチン）コンサート

東浜小学校 9月16日 7人

牡鹿中学校 9月16日 21人

はなしの伝統芸能「落語」

飯野川小学校 10月26日 61人

鮎川小学校 10月27日 15人

巡回小劇場

鑑賞者数が1公演300名程度を対象とした音楽公演
及び演劇公演

劇団 芸優座「角～いじめっこ姫の物語」

貞山小学校 9月16日 180人

Let's Swingブラックボトムブラスバンド演奏会

飯野川中学校 10月26日 77人

成果

生の演奏や演技を身近なところで鑑賞することができた児童・生徒は、そのすばらしさに感動し、楽しむことができた。

環境保全・文化の振興

28 青少年文化芸術鑑賞事業

事業実施風景

青少年劇場小講演（揚琴）



青少年劇場小講演（落語）



巡回小劇場（演劇公演）



巡回小劇場（音楽公演）



環境保全・文化の振興

29 齋藤氏庭園保存活用計画業務委託料

事業目的

名勝齋藤氏庭園について、これまでの基礎資料を整理し、改めて庭園の本質的価値と構成要素を明確にし、それらを適切に保存管理するとともに、有効に活用を行うための基本方針及び方法等を定めることを目的とする。

実績

保存活用の指標に基づいた整備方針や今後発生する可能性のある諸問題への対応策、現状変更等の取扱い、活用及び運営方針等を取りまとめるため、基礎資料の整理、現地調査、調査資料の検討等を実施し、報告書の作成を行った。

○スケジュール

令和2年	4月24日	国指定名勝齋藤氏庭園保存活用計画策定業務委託契約（その1）・（その2）
	7月21日	現地協議
	10月14日	現地指導：保存整備計画策定委員
	12月11日	現地指導：文化庁調査官
令和3年	3月11日	書面会議：保存整備計画策定委員
	3月31日	業務完了届あり

成果

基礎資料の整理及び現地調査を行い、調査のとりまとめ、名勝齋藤氏庭園保存活用計画（案）の作成を行ったが、印刷等が次年度に繰越になった。

環境保全・文化の振興

29 齋藤氏庭園保存活用計画業務委託料

事業実施風景

保存整備計画策定委員会
（遊楽館）



保存整備計画策定委員
（現地指導）前土蔵2階



文化庁調査官現地指導 正門



道路・住宅・公共交通の整備

3 0 広域バス運行費補助金

事業目的

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援するもの。

実績

○路線バス運行維持補助事業
合併前の複数市町を跨ぐ広域路線バスの運行主体に対して運行費を補助した。

成果

路線バスの運行主体に運行費を補助することにより、安定した運行が可能となり、高齢者等の交通手段が確保された。

3 1 路線バス運行費補助金

事業目的

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援するもの。

実績

○路線バス運行補助事業
合併前の石巻市内のみを運行する市単独路線バスの運行主体に対して運行費を補助した。

成果

路線バスの運行主体に運行費を補助することにより、安定した運行が可能となり、高齢者等の交通手段が確保された。

道路・住宅・公共交通の整備

3 2 離島振興対策関係費

事業目的

網地島及び田代島住民の唯一の交通機関である離島航路の維持により、住民の生活安定と福祉の向上を図るもの。

実績

航路事業に伴う実績欠損額のうち、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に基づく国庫補助金を差し引いた残りの欠損額について、宮城県及び本市において相当分を補助するもの。
航路事業者に対し、事業に伴う欠損額について補助を行った。

成果

航路事業者への補助により、離島航路を維持し、住民の生活安定の支えとなった。

寄附をいただいた皆様からのメッセージを紹介します

前回注文し、大変に満足しましたので再度注文いたします。市の発展にお役立てください。まだまだ大変な毎日を送られていると思いますが、微力ですが応援しています。

過去に訪問したことがあり、食べ物の美味しい素敵な地でした。コロナが落ち着いたらまたお伺いしたいと思っています。応援しています！

大変な時期が重なりますが、希望を捨てず、一緒に頑張っていきましょう。

震災後から石巻を毎年訪問しています。今年はコロナの影響で訪問が難しい状況ですが、ふるさと納税で応援します。頑張れ石巻！

震災から10年経ちますが石巻をはじめ被災地の皆様の思いに心を馳せ続けたいと思います。10歳になった息子と震災後に誕生した娘にも、皆様のご努力を語り継いでゆきたいです。お体ご自愛してください。

今年から社会人になりました。
少しでもお力になれたらと、ふるさと納税先の一つに決めておりました。
微力ながら、応援しております。

震災後から石巻を毎年訪問しています。今年はコロナの影響で訪問が難しい状況ですが、ふるさと納税で応援します。頑張れ石巻！

地元石巻をいつまでも応援しております。

東日本大震災から10年、皆様からの御支援、御声援を励みに、復興への歩みを進めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いた暁には、是非石巻市へお越しいただき、復興した姿を御覧いただくとともに、石巻市の魅力を御堪能いただければ幸いです。

皆様からの寄附金は、「がんばる石巻応援基金」として積み立て、石巻市が目指す将来像「笑顔と自然あふれる元気なまち」をつくるための重点事業に活用させていただきます。

これからも、市民の夢や希望を実現する「新しい石巻市」の創造を目指し、一層頑張っていりますので、引き続き温かい御声援をよろしく願いいたします！